

日本芸術文化振興会ニュース

国立劇場	国立演芸場	国立能楽堂	国立文楽劇場
伝統芸能情報館	国立劇場おきなわ	新国立劇場	芸術文化振興基金

2020

7



【今月の表紙】
はなのえじえかぶきのいろざし
〔花江戸絵劇場彩〕

朝顔うり花かつみの三五郎 = 三代目坂東三津五郎
文政7年(1824)5月 市村座
五渡亭国貞画〔初代歌川国貞〕
国立劇場 蔵
より

研修便り

歌舞伎俳優研修 研修開始から入門までをご紹介します！

日本芸術文化振興会では、伝統芸能の次代の担い手を養成するための研修を行っています。今月は、歌舞伎俳優研修生が研修を始めてから修了するまでの2年間の道のりを一部紹介します。

開講式

2年間の研修を始める式です。紋付き袴の制服を着て、これからの研修生活へのモチベーションが高まります。研修では、歌舞伎実技、立廻り・とんぼ、日本舞踊など、歌舞伎俳優に必要な技術や教養を身につけます。

適性審査

研修開始後8か月以内に、歌舞伎俳優としての適性があるかどうかを審査します。合格すると修了まで研修を受けることができます。

五館合同特別講義

振興会の各劇場の研修生が集まって講義を受け、研修生同士の交流を深めます。



五館合同特別講義では、毎年異なる芸能の分野で活躍する先生にお話しいただきます。(写真は文楽の人形遣い吉田和生師。)



平成31年2月研修発表会。歌舞伎俳優研修生は、「双蝶々曲輪日記」八幡の里引窓の場を演じました。



開講式



歌舞伎実技の研修（講師は中村時蔵師）

舞台実習

2年次には、国立劇場の歌舞伎の公演で実習を行います。実際の舞台で役を演じたり後見を勤めたりして、実践的な経験を積みます。

研修発表会

毎年度末に日頃の研修の成果を披露します。歌舞伎、立廻り、日本舞踊、長唄をお客様に見ていただきます。

修了式

研修を修了し、晴れて歌舞伎俳優としての第一歩を踏み出します。幹部俳優に入門し、歌舞伎俳優として舞台に出演します！

●歌舞伎俳優研修生募集中●

【問合せ】国立劇場調査養成部養成課
TEL：03-3265-7105（直通）
午前10時～午後6時（土・日・祝日・年末年始を除く）
<https://www.ntjjac.go.jp/training/trainee.html>



主催公演及び資料展示の順次再開のお知らせ

日本芸術文化振興会では、首都圏を対象とした国の緊急事態宣言が解除されたことから、国立能楽堂の主催公演を7月より再開し、国立演芸場において、7月企画公演の上演を予定しております。

再開にあたっては、「独立行政法人日本芸術文化振興会新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に基づいた感染予防措置を講じます。

感染予防のため、販売席数の制限を行い、通常とは異なる上演の形態で演じられる場合がございます。あらかじめご了承くださいませよう、お願いいたします。

詳細につきましては日本芸術文化振興会ホームページ（<https://www.ntjjac.go.jp/>）をご覧くださいませよう、お問い合わせください。

また、伝統芸能情報館、国立演芸場及び国立能楽堂、国立文楽劇場の各資料展示室を、6月5日から開室しております。

開室日、開室時間等につきましては、上記ホームページ等でご確認のうえ、ご来場くださいますよう、お願いいたします。

感染予防への対策を徹底するため、ご鑑賞、ご観覧にあたり、お客様にはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。（6月19日時点）

目次 CONTENTS

日本芸術文化振興会ニュース

Japan Arts Council 2020

研修便り ——— 1

令和2年度自主公演チケット販売
スケジュール変更のお知らせ ——— 2～5

国立演芸場 ——— 6

展示等イベント ——— 7

国立能楽堂 ——— 8

7月公演 ——— 8

展示・イベント情報 ——— 9

国立劇場おきなわ ——— 10

7月公演／イベント・展示等のご案内 ——— 10

新国立劇場 ——— 11

7月公演のご案内 ——— 11

7月公演カレンダー ——— 12～15

芸術文化振興基金 ——— 16

平成31年度文化芸術振興費補助金による助成金の交付結果 ——— 16

平成31年度芸術文化振興基金による助成金の交付結果 ——— 17

新しい基金の設置に関するご案内 ——— 18・19

日本博 ——— 20

【おことわり】

本誌掲載の公演・イベント等につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大のリスクを低減するため、開催を中止・変更する場合がございます。最新の情報は各ホームページ等でご確認をお願いいたします。

■演芸場

公 演 日 程		公 演 種 目	発 売 日			
月	期間		一般 (電話・WEB)		窓口	
7	25	特別企画	7 / 8	水	7 / 8	水
	26	特別企画				
8	1-10	上席	7 / 8	水	7 / 8	水
	12-20	中席				
	11	特別企画	7 / 18	土	7 / 19	日
	15	花形演芸会				
	22-23	特別企画				
	29	特別企画				
	30	国立名人会				
9	1-10	上席	8 / 8	土	8 / 8	土
	11-20	中席				
	21	花形演芸会	8 / 18	火	8 / 19	水
	22	国立名人会				
10	1-10	上席	9 / 8	火	9 / 8	火
	11-20	中席				
	17	花形演芸会	9 / 18	金	9 / 19	土
	23-25	特別企画				
	31	国立名人会				
11	1-10	上席	10 / 8	木	10 / 8	木
	11-20	中席				
	21	特別企画	10 / 18	日	10 / 19	月
	22	国立名人会				
	23	花形演芸会				
12	1-10	上席	11 / 8	日	11 / 8	日
	11-20	中席				
	12	花形演芸会	11 / 18	水	11 / 19	木
	19	国立名人会				
	23	特別企画				
2021年 1	2-7	新春国立名人会	12 / 18	金	12 / 19	土
	11-20	中席	12 / 8	火	12 / 8	火
	16	花形演芸会	12 / 18	金	12 / 19	土
2	1-10	上席	1 / 8	金	1 / 8	金
	11-20	中席				
	6	花形演芸会	1 / 18	月	1 / 19	火
	21	国立名人会				
3	1-10	上席	2 / 8	月	2 / 8	月
	11-20	中席				
	6	花形演芸会	2 / 18	木	2 / 19	金
	21	国立名人会				

令和2年度

自主公演チケット販売スケジュール変更のお知らせ

新型コロナウイルス感染症対応のため、チケット販売スケジュールを変更いたします。

公演日程・公演種目・発売日等はさらに変更する場合がございますので、当振興会のホームページで最新情報をご確認くださいませようお願いいたします。（令和2年6月23日現在）

■大劇場

公 演 日 程		公 演 種 目	発 売 日			
月	期間		一般 (電話・WEB)		窓口	
10	4-27	歌舞伎	9 / 13	日	9 / 14	月
11	2-25	歌舞伎	10 / 13	火	10 / 14	水
12	3-26	歌舞伎	11 / 13	金	11 / 14	土
2021年 1	3-27	歌舞伎	12 / 13	日	12 / 14	月
2	20	声明	1 / 18	月	1 / 19	火
3	3-27	歌舞伎	2 / 13	土	2 / 14	日

■小劇場

公 演 日 程		公 演 種 目	発 売 日			
月	期間		一般 (電話・WEB)		窓口	
8	15-19	稚魚の会・歌舞伎会合同公演	7 / 18	土	7 / 19	日
	22・23	音の会				
9	5-22	文楽	8 / 14	金	8 / 15	土
	26	民俗芸能	8 / 18	火	8 / 19	水
10	17	邦楽	9 / 18	金	9 / 19	土
11	21	舞踊	10 / 18	日	10 / 19	月
12	3-15	文楽教室	11 / 14	土	11 / 15	日
	3-15	文楽				
2021年 1	16・17	邦楽	12 / 18	金	12 / 19	土
	23	民俗芸能				
2	6-22	文楽	1 / 14	木	1 / 15	金
	27	琉球芸能	1 / 18	月	1 / 19	火
3	5・6	特別企画	2 / 11	木	2 / 12	金
	13	舞踊	2 / 18	木	2 / 19	金

■文楽劇場

公 演 日 程		公 演 種 目	発 売 日			
月	期間		一般 (電話・WEB)		窓口	
8	22	邦楽	7/18	土	7 / 19	日
10	10	舞踊	9 / 18	金	9 / 19	土
11	10/31-11/23 (除12)	文楽	10/10	土	10/11	日
2021年 1	3 -24 (除14)	文楽	12/10	木	12/11	金
2	13	声明	1 / 18	月	1 / 19	火
	27	大衆芸能				

■小ホール

公 演 日 程		公 演 種 目	発 売 日			
月	期間		一般 (電話・WEB)		窓口	
8	28	若手素浄瑠璃	7 / 18	土	7 / 19	日
9	16-19	上方演芸特選会	8 / 18	火	8 / 19	水
11	18-21	上方演芸特選会	10/18	日	10/19	月
2021年 1	20-23	上方演芸特選会	12/18	金	12/19	土
2	26	若手素浄瑠璃	1 / 18	月	1 / 19	火
3	10-13	上方演芸特選会	2 / 18	木	2 / 19	金

■能楽堂

公 演 日 程		公 演 種 目	発 売 日			
月	期間		一般 (電話・WEB)		窓口	
7	8	定例	6 / 16	火	6 / 17	水
	11	普及				
	20-21	ショーケース				
	22-23	ショーケース				
	25-26	ショーケース				
8	8	企画	7 / 16	木	7 / 17	金
	26-27	ショーケース				
	29	企画				
9	2 - 3	ショーケース	8 / 16	日	8 / 17	月
	5	企画				
	12	普及				
	18	定例				
	25	企画				
10	7	定例	9 / 16	水	9 / 17	木
	10	普及				
	13	青翔会				
	16	定例				
	22	企画				
	31	外国人のための能楽鑑賞教室				
11	4	定例	10/16	金	10/17	土
	14	普及				
	20	定例				
	28	企画				
	29	企画				
12	1	定例	11/16	月	11/17	火
	12	普及				
	18	定例				
	26	企画				
2021年 1	6	定例	12/16	水	12/17	木
	9	普及				
	15	定例				
	22	狂言の会				
	30	特別				
2	3	定例	1 / 16	土	1 / 17	日
	6	若手能				
	19	定例				
	27	普及				
3	3	定例	2 / 16	火	2 / 17	水
	9	青翔会				
	13	普及				
	19	定例				
	26	企画				

国立演芸場

公演情報

〒102-8656 東京都千代田区隼町4-1
電話 03-3265-7411（代表）

特別企画公演

国立演芸特選会 講談と落語を聴く会

7月25日（土） 13時開演（14時30分終演予定）

※本公演は休憩はありません。

落語	三笑亭 可龍
講談	一龍斎 貞友
落語	春風亭 柳橋
講談	人間国宝 一龍斎 貞水

全席指定2,500円（学生1,800円）

●一般発売・窓口発売 7月8日（水）

チケット購入方法

●インターネット 国立劇場チケットセンター検索
●電話 10時～18時 0570-079900 / 03-3230-3000（都内P電話等）
●窓口 10時～18時 各劇場チケット売場（国立劇場・国立演芸場・国立能楽堂・国立文楽劇場）
※障害者の方には割引があります。詳細はチケットセンターまでお問合せください。
※学生料金は窓口・電話で販売 ※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

特別企画公演

林家彦いちの寄席入門

7月26日（日） 13時開演（14時30分終演予定）

※本公演は休憩はありません。

寄席の解説	林家 彦いち
落語	三遊亭 兼好
ものまね	江戸家 小猫
落語	林家 彦いち

全席指定2,000円（学生1,400円）

●一般発売・窓口発売 7月8日（水）

展示等イベント

伝統芸能情報館

〈展示〉 1階情報展示室 ◆入場無料

●企画展示

「歌舞伎の四季」

歌舞伎の舞台に見られる四季の表象は、作品を効果的に魅せる重要な役目を果たしています。今回の展示では、錦絵や公演記録写真、舞台で用いられる衣裳や小道具、所蔵資料などを通して、江戸から今日まで舞台を彩り、創り上げられてきた歌舞伎の四季の美しさや技を紹介します。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しておりますが、会期を延長して開催中です。

【会期】開催中 9月22日（火・祝）
【開室時間】11時～16時
【7月休室日】土・日・1日（水）
【入場制限】15名以内 ※展示室内の混雑緩和のため
【問合せ先】国立劇場調査資料課
03-3265-7061（直通） 平日10時～17時30分



文化デジタルライブラリー

<https://www2.ntj.jac.go.jp/dglib/>
伝統芸能を調べる・見る・学ぶためのウェブサイトです。
調べる：国立劇場 国立演芸場 国立能楽堂 国立文楽劇場の過去の目玉公演について調べるができます。
見る：錦絵やプロマイドなど、伝統芸能に関する資料をご覧いただけます。
学ぶ：舞台芸術の魅力をわかりやすく学べるコンテンツが揃っています。

国立劇場視聴室（3階）

国立劇場・国立演芸場の主催公演のうち、記録映像・録音があるものを視聴できます。
（視聴希望日前日までに要予約／視聴料30分ごとに50円）
○開室時間 11時～16時
○7月休室日 土・日・祝日・1日（水・月末整理日）
○予約・問合せ先 03-3265-6479（直）
※詳細については、日本芸術文化振興会ホームページ又はお問合せ先でご確認ください。

図書閲覧室（2階）

歌舞伎・文楽・演芸などの芸能関連図書や、国立劇場・国立演芸場の公演関連図書が閲覧できます。
（閲覧希望日前日までに要予約。入場制限：上限10名）
○開室時間 11時～16時
○7月休室日 土・日・祝日・1日（水・月末整理日）
○予約・問合せ先 03-3265-6300（直）
※詳細については、日本芸術文化振興会ホームページ又はお問合せ先でご確認ください。

〈演芸資料展〉

◎演芸資料展

榎本健一没後50年記念展「エノケン」

戦前、戦中、戦後と、昭和の時代を颯爽と駆け抜け、日本を笑いの渦に包みこんだ喜劇俳優 榎本健一（1904-1970）。「エノケン」の名で親しまれた彼は、才能豊かな仲間たちとともに、これまでにない新しい形式と内容をもった喜劇を創りつづけました。国立劇場には、ご家族から贈られた遺品が多数収蔵されています。今回の展示では、それらの中から舞台で実際に使用された台本や楽譜、往時の劇場プログラムや貴重な写真を通して、エノケンの仕事を振り返ります。

※同展示の紹介動画を無料公開中です。（公開期間：11月23日（月・祝）午後5時まで）

「国立劇場」公式YouTubeチャンネル

<https://www.youtube.com/c/NationalTheatreTokyo>



（動画視聴に伴う通信料については、お客様のご負担となります。）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休室しておりますが、会期を延長して開催中です。

【会期】開催中 11月23日（月・祝）
【開室時間】11時～16時
【7月休室日】土・日・祝日・1日（水）
※公演の都合により休室日が変更になる場合があります。
【入場制限】5名以内 ※展示室内の混雑緩和のため
【問合せ先】国立劇場調査資料課
03-3265-7061（直） 平日10時～17時30分
※詳細については、日本芸術文化振興会ホームページ又はお問合せ先でご確認ください。

国立文楽劇場

〈展示〉 1階資料展示室 ◆入場無料

●企画展示

「文楽の四季」同時開催「文楽入門」

文楽作品のなかから、自然の風景が描かれた舞台背景画や衣裳などを取り上げ、日本の四季の美しさをご紹介します。

同時開催の「文楽入門」では、文楽の基本的内容をわかりやすく解説します。

※会期中、一部展示替えがございます。

※日程や時間等、変更となる可能性があります。

【会期】開催中 9月13日（日）
【開室時間】11時～16時
【7月休室日】1日（水）、20日（月）～31日（金）
【入場制限】10名以内
※展示室内の混雑緩和のため

図書閲覧室（3階）

文楽関連図書や国立文楽劇場公演記録資料の閲覧・視聴。
○開室時間 11時～16時
○視聴予約（要予約・有料） 06-6212-2531（代）
※7月2日（木）より開室。詳細につきましてはホームページなどをご覧ください。

〈イベント〉

7月3日に開催を予定しておりました第432回公演記録鑑賞会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

8月以降の公演記録鑑賞会につきましては、今後の状況によりましては、中止する場合がございます。ホームページ等で最新の情報をご確認の上、お申し込みくださいますようお願いいたします。

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、日程や時間等を変更することがございます。
最新情報については日本芸術文化振興会ホームページ、又は各お問合せ先でご確認ください。

国立能楽堂

公演情報

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-18-1
電話 03-3423-1331 (代表)

七月

公演

定例公演 7月8日(水) 13時

(15時45分終了予定)

狂言(大蔵流)

瓜盗人

うりぬすびと
茂山 忠三郎

能(喜多流)

氷室

むろ
栗谷 明生

みどころ

「氷室」

氷室の神が水を朝廷に献上する水調の祭りの様子を見せます。冬の水を夏まで貯蔵する氷室を舞台とした清涼感あふれる作品です。

普及公演 7月11日(土) 13時

(15時45分終了予定)

解説・能楽あんない

能・狂言の東国

竹本 幹夫

狂言(大蔵流)

神鳴

かみなり
山本 則秀

能(観世流)

隅田川

すみだがわ
観世 恭秀

みどころ

「隅田川」

行方知れずのわが子を探して武蔵国・隅田川までやってきた母に、旅路の果てに待つて

いたあまりに過酷な結末。「伊勢物語」を背景に観世元雅が紡いだ名曲です。

《国立能楽堂ショーケース》

能や狂言は難しくてわからない、能楽堂に行く機会がないといった皆様や、海外からお越しになった多くの皆様方に能・狂言の魅力を身近に感じていただけるよう「ショーケース公演」を開催します。能と狂言をおよそ2時間でご覧いただけるコンパクトな内容で、初めての方でも気軽に楽しみたいいただけます。

7月20日(月) 13時・21日(火) 19時

(15時・21時終了予定)

解説

狂言(和泉流)

萩大名

はぎだいみょう
(20日) 能村 晶人

能(金春流)

猩々

しょうじょう
(20日) 辻井 八郎
(21日) 山中 一馬

みどころ

「猩々」

親孝行な高風に、猩々が汲めども尽きぬ酒の壺を与えます。猩々は全身赤づくめの酒好きな精で、酒に酔い川波に戯れ舞を舞います。

7月22日(水)・23日(木) 祝 13時

(15時終了予定)

解説

狂言(大蔵流)

棒縛

ぼうばく
(22日) 大川 晃平

能(観世流)

土蜘蛛

つちぐも
(22日) 山崎 正道
(23日) 小田切 康陽

みどころ

「土蜘蛛」

病の床に伏せる源頼光を襲った謎の僧の正体は土蜘蛛の精でした。土蜘蛛の投げける蜘蛛の糸が舞台一面に広がり、激しい戦いが繰り広げられます。

7月25日(土)・26日(日) 13時

(15時終了予定)

解説

狂言(大蔵流)

附子

ぶす
(25日) 山本 泰太郎

能(宝生流)

羽衣

はごろも
(25日) 山本 則重
(26日) 佐野 満次郎 登

みどころ

「羽衣」

漁師・白龍が三保の松原で見つけた羽衣は天女のものでした。舞を見れば羽衣を返すと言う白龍の言葉に、天女は清らかな舞を舞います。

好評発売中

字幕 (全席に字幕システム有。日本語・英語選択可。)

※国立能楽堂ショーケースの字幕は、日本語・英語・中国語・韓国語・スペイン語・フランス語。

展示・イベント情報

〈展示〉

1階資料展示室 ◆入場無料

◎入門展

「能楽入門」

能のいであら(扮装)に注目し、能の五番立に従って主な登場人物を面・装束・小道具等によって展示します。能や狂言は難しくてわからないと感じてこれまで能楽堂を訪れる機会が無かった皆様や、海外からお越しになった皆様にも能楽の魅力が身近に感じられるような、初めての方でもお楽しみ頂ける展示です。

【会期】7月8日(水)～10月31日(土)
【7月休室日】13日(月)・27日(月)
【開室時間】11時～17時

【入場制限】32名以内 ※展示室内の混雑緩和のため※3密を避けるため、公演休憩時には展示室をご利用頂けません。開演前と終演後(※夜公演を除く)にはご覧頂けます。

※日程や時間、入場制限等、変更となる可能性があります。詳しくは、国立能楽堂調査資料係にお問合せください。

企画展「日本人と自然 能楽と日本美術」の展示図



録および令和2年3月・4月の国立能楽堂自主公演プログラムの通信販売を行っています。左記のヤフーショッピングサイト「国立劇場売店の文化堂」にてお求め頂けます。
<https://store.shopping.yahoo.co.jp/bunkadou/>

図書閲覧室(地下1階)

能楽関連図書や国立能楽堂公演記録資料の閲覧・視聴(予約制) ●開室時間: 11時～16時(開室日は開室日カレンダー参照) ●図書閲覧(無料)・公演記録視聴(有料)のご予約: 03-3423-11145(直)

【入室制限】12名以内(視聴席ブース2名・図書閲覧10名) ※閲覧室内の混雑緩和のため

※日程や時間、入場制限等、変更となる可能性があります。詳しくは、国立能楽堂調査資料係にお問合せください。

2020年7月						
日	月	火	水	木	金	土
			1 創立記念日	2 [要予約]	3	4
5	6	7 [要予約]	8	9 [要予約]	10	11
12	13	14 [要予約]	15	16 [要予約]	17	18
19	20	21 [要予約]	22	23	24	25
26	27	28 [要予約]	29	30 [要予約]	31	

□開室日(開室時間: 11:00～16:00)
[要予約] 写真資料利用受付日

- インターネット＝[国立劇場チケットセンター]で検索
 - 電話(10時～18時)＝0570-07-9900/03-3230-3000(一部IP電話等)
 - 窓口(10時～18時)＝各劇場チケット売場(国立劇場・国立演芸場・国立能楽堂・国立文楽劇場)
- ※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。 ※出演者等の変更についてはご了承ください。 ※障害者の方は2割引です。詳細はチケットセンターまでお問合せください。

チケット
購入方法

研修
便り

令和2年度自主公演チケット販売
スケジュール変更のお知らせ

国立演芸場/展示等イベント

国立能楽堂

国立劇場おきなわ/新国立劇場

7月公演カレンダー

芸術文化振興基金

インフォメーション

日本博

7月主催公演のご案内	
演 劇	《小劇場》

願いがかなうぐつぐつカクテル

こどもとおとなのための
ピリリと風刺の効いたファンタジー

【日程】2020年7/9(木) 19時、10(金) 19時、11(土) 13時、12(日) 13時、14(火) 13時、15(水) 13時、16(木) 19時、17(金) 19時、18(土) 13時、19(日) 13時、21(火) 13時、22(水) 13時、23(木・祝) 13時、24(金・祝) 13時、25(土) 13時、26(日) 13時
【料金】A席 5,500円 (こども2,750円)
B席 3,300円 (こども1,650円)
【チケット】発売中

- ・適切な間隔を保つため、前後左右をあけた席配置（全指定席）といたします。
- ・お連れ様同士（ご家族、お子様連れ含む）でも間隔をあけて着席いただきます。
- ・すでにチケットをお持ちのお客様には、座席の移動をお願いする場合がございます。該当のお客様には別途ご連絡いたします。

ご来場に当たってお客様へのお願い、新国立劇場における感染予防への取り組みについては下記のURLよりご覧ください。
https://www.nntt.jac.go.jp/release/detail/23_017512.html



（上段左より）北村有起哉、松尾 諭、森下能幸
（下段左より）林田航平、あめくみちこ、花王おさむ

チケットの
お申込み

新国立劇場ボックスオフィス（年末年始を除き、年中無休）
インターネット <http://nntt.pia.jp/> 電話(10：00～18：00) 03-5352-9999
※学生・障害者等、各種割引あり。詳しくはお問合せください。

7月公演のご案内

▶第109回企画公演 琉球講談

沖縄の芸能のひとつである「琉球講談」の様式で、案内役に琉球歴史研究家でもある賀数仁然氏を迎えます。第一部では2016年初演の宮城茂雄氏による「護佐丸誠忠録」の再演と、当銘由亮氏による新たな琉球講談を。第二部では、沖縄各地に伝わる奇妙な伝承や民話を元に、分かり易く親しみのある解説も交えながら、不思議な琉球怪談の世界へと誘います。

【日程】7月11日（土）14時開演 **字**
【料金】3,200円

▶第103回組踊公演 「執心鐘入」

組踊の創始者・玉城朝薫の作品の中から「執心鐘入」を取り上げます。組踊の中でも広く親しまれている作品のひとつであり、釣鐘からの鬼女の登場や笛・太鼓を効果的に用いた鬼女と座主一行の対決など、見どころと合わせて、劇中で古典音楽「干瀬節」が繰り返し歌われるなど、聞きどころにも富む作品です。今回は眞境名正憲、照喜名進両氏の指導のもと、当劇場の組踊研修生を中心とした顔ぶれでお届けします。また、第一部では中堅の男性舞踊家による古典舞踊・雑踊を取り上げ、組踊と琉球舞踊両方をお楽しみいただきます。

【日程】7月18日（土）14時開演 **字**
【料金】3,200円

※都合により、当初予定していました組踊「久志の若按司」から演目を変更しております。

レファレンスルームのご案内

【開室日時】火・水・木・第2・第4土曜日
10時～12時・13時～17時
【休室日】月・金・日・第1・3・5土曜日
祝日・慰霊の日（6月23日）
年末年始（12月28日～1月3日）
【閲覧資料】①芸能関係図書・雑誌・新聞等
②国立劇場おきなわ自主公演記録映像
（※視聴は有料30分ごとに50円）

資料展示室便り

令和2年度第1回企画展
「極める一人間国宝の横顔―」
【展示期間】7月11日（土）～9月20日（日）
【開室時間】10時～18時（入場無料）
（夜公演の際は、閉館まで開室）
【展示内容】芸能を極め、人間国宝に指定された皆さんの、様々な一面を紹介します。

7月公演カレンダー

太字 は日本芸術文化振興会の主催公演

国立劇場チケットセンター
(午前10時～午後6時)
0570-07-9900
／03-3230-3000 (一部IP電話等)

国立劇場		国立演芸場	
7月	大劇場	小劇場	演芸場
1	水	歌舞伎鑑賞教室 中止 3日(金)～17日(金)	
2	木		上席 中止 2日(木)～10日(金)
3	金		(新小屋session) 入船亭扇 遊・扇好・扇辰 兄弟会 03-6909-4101
4	土		第13回三遊亭兼好独演会 産業経済新聞社 けんこう一番! 03-3243-8343
5	日		真一文字の会 柳亭市馬事務所オフィスエムズ ～春風亭一之輔独演会～ 03-6277-7403
6	月		桂宮治独演会 産業経済新聞社 赤い文月 03-3243-8343
7	火		
8	水		
9	木		
10	金		
11	土	落語研究会 TBSテレビ 03-3746-6666	桂雀々独演会 ときめきチケットセンター 03-6300-6510
12	日		
13	月		
14	火		
15	水		
16	木		第14回立川談慶 サンライズプロモーション東京 国立演芸場独演会 0570-00-3337
17	金		中席 中止 11日(土)～19日(日)
18	土		立川談笑 夢空間 独演会 03-5785-0380
19	日		
20	月		
21	火	花形演芸会 中止	
22	水		
23	木		
24	金		
25	土		国立名人会 中止
26	日		特別企画公演 中止
27	月		特別企画公演 中止 27日(月)～29日(水)
28	火		
29	水		
30	木		
31	金		

国立能楽堂		大 国立文楽劇場			
7月		能楽堂	文楽劇場		
1	水				
2	木				
3	金				
4	土				
5	日	第41回轍の会 本田光洋 080-3020-5700	第五十三回昇扇会 山村昇 090-3288-8243		
6	月				
7	火				
8	水			定例公演	
9	木				
10	金				
11	土			普及公演	
12	日				
13	月				
14	火				
15	水				
16	木				
17	金				
18	土				
19	日	座・SQUARE 高橋忍 第23回公演 03-3334-3967	上方演芸特選会 中止 8日（水）～11日（土）		
20	月	国立能楽堂ショーケース			
21	火				
22	水				
23	木			国立能楽堂ショーケース	
24	金				
25	土			夏休み文楽特別公演 中止 18日（土）～28日（火）	
26	日				国立能楽堂ショーケース
27	月				
28	火				
29	水		能楽公演2020 能楽協会 ～新型コロナウイルス 03-5925-3871 ルス終息祈願～		
30	木				
31	金				
			旭堂南陵独演会 旭堂南陵 090-3050-5724		

自主公演以外については、それぞれの記載の電話番号にお問合せください。
なお、主催者の都合により掲載していない公演がございます。

7月公演カレンダー

新国立劇場主催公演に関する
 ◆お問合せ先◆
 新国立劇場ボックスオフィス
 TEL. 03-5352-9999

新国立劇場

太字 は新国立劇場の主催公演

7月	オペラパレス	中劇場	小劇場
1	水		
2	木		
3	金		
4	土		演劇公演（プレビュー公演） 「願いがかなうぐつぐつカクテル」中止 4日（土）～5日（日）
5	日		
6	月		
7	火		
8	水		
9	木		
10	金		
11	土	オペラ公演 地域招聘オペラ公演 びわ湖ホール「竹取物語」中止 11日（土）～12日（日）	
12	日		
13	月		
14	火		
15	水		
16	木		
17	金		
18	土		演劇公演 「願いがかなうぐつぐつカクテル」 9日（木）～26日（日）
19	日		
20	月		
21	火		
22	水		
23	木		
24	金		
25	土		
26	日		
27	月		
28	火		
29	水		
30	木		
31	金		

オペラ公演
 高校生のためのオペラ鑑賞
 教室「夕鶴」中止
 9日（木）～15日（水）

バレエ公演
 こどものためのバレエ劇場
 2020「竜宮」
 25日（土）～28日（火）

国立劇場おきなわ

太字 は国立劇場おきなわの主催公演

7月	国立劇場おきなわ大劇場	国立劇場おきなわ小劇場
1	水	
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	企画公演
12	日	
13	月	
14	火	
15	水	
16	木	
17	金	
18	土	組踊公演
19	日	
20	月	
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	

国立劇場おきなわの主催公演に関する
 ◆お問合せ先◆
 国立劇場おきなわ
 チケットカウンター
 TEL. 098-871-3350

芸術文化振興基金



芸術文化振興基金

平成31年度芸術文化振興基金による助成金の交付結果

平成31年度の芸術文化振興基金による助成対象活動への助成金の交付件数は599件、助成金額は9億5,208万1,000円となりました。

■平成31年度芸術文化振興基金 分野別交付結果

助 成 対 象 分 野	応募件数 (件)	交付件数 (件)	助成金額 (円)
芸術創造普及活動	676	340	645,899,000
現代舞台芸術創造普及活動	506	256	499,338,000
音 楽	101	54	154,245,000
舞 踊	81	36	60,495,000
演 劇	324	166	284,598,000
伝統芸能の公開活動	58	26	48,418,000
美術の創造普及活動	11	6	9,750,000
多分野共同等芸術創造活動	38	14	15,383,000
国内映画祭等の活動	63	38	73,010,000
国内映画祭	44	28	68,004,000
日本映画上映活動	19	10	5,006,000
地域文化振興活動	297	167	226,765,000
地域文化施設公演・展示活動	262	140	201,431,000
文化会館公演	130	70	88,253,000
美術館等展示	132	70	113,178,000
歴史的集落・町並み、文化的景観保存活用活動	4	4	3,981,000
民俗文化財の保存活用活動	31	23	21,353,000
文化振興普及団体活動	180	92	79,417,000
アマチュア等の文化団体活動	161	83	65,393,000
伝統工芸技術・文化財保存技術の保存伝承等活動	19	9	14,024,000
合 計	1,153	599	952,081,000

〒102-8656 東京都千代田区隼町4-1

電話03-3265-6302(直通) <https://www.ntj.jac.go.jp/kikin.html>



文化庁

平成31年度文化芸術振興費補助金による助成金の交付結果

平成31年度の文化芸術振興費補助金による助成対象活動への助成金の交付件数は598件、助成金額は65億7,992万2,156円となりました。

■平成31年度文化芸術振興費補助金 分野別交付結果

助 成 対 象 分 野	応募件数 (件)	交付件数 (件)	助成金額 (円)
舞台芸術創造活動活性化事業	378	261	3,211,998,000
音 楽	146	107	1,776,427,000
舞 踊	48	35	574,206,000
演 劇	141	84	664,368,000
伝統芸能	32	25	79,677,000
大衆芸能	11	10	117,320,000
国際芸術交流支援事業	79	36	587,767,000
海外公演	57	26	375,243,000
国際共同制作公演（海外公演）	8	3	20,234,000
国際共同制作公演（国内公演）	6	3	33,477,000
国際フェスティバル	8	4	158,813,000
劇場・音楽堂等機能強化推進事業	348	265	2,403,207,156
劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業	16	16	819,673,832
地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業	268	204	1,200,945,555
共同制作支援事業	2	2	108,394,546
劇場・音楽堂等間ネットワーク強化事業	62	43	274,193,223
映画製作への支援	103	36	376,950,000
劇映画	66	20	285,370,000
記録映画	29	13	67,200,000
アニメーション映画	8	3	24,380,000
合 計	908	598	6,579,922,156

文化芸術を支援する2つの基金が設置されました 皆様からのご支援をお願いいたします



新型コロナウイルス感染症の影響により、国内の文化芸術団体は長期にわたる公演中止など、非常に厳しい状況に置かれています。

国立劇場各館においても既に準備を進めていた公演を含め、長期間休業いたしました。公演中止により、伝統芸能を担う実演家や技術者の方々に活動の場を提供できないことで、伝統芸能の保存と継承も厳しい局面にさらされています。

様々な文化芸術活動の存続を支援し、また、国立劇場各館の公演等の事業を継続するため、この度、2つの基金を設け、皆様からのご支援を募ることといたしました。

「我が国の文化芸術活動を守り、様々な文化芸術団体の活動を後押ししたい」

「寄附」

文化芸術復興創造基金

「舞台芸術・美術等」「地域文化関係」「文化財関係」「映画芸術関係」

※文化芸術団体からの要望を審査の上助成します。
※ただし、対象とする活動を限定して行う場合があります。

◎寄附により税制上の優遇措置を受けることができます。

◎国立劇場・国立演芸場・国立能楽堂・国立文楽劇場での公演中止により払い戻しを受けた方は、払戻合計金額（20万円）までのご寄附を「くろごちゃんファンド」にいただくと、さらに高い税優遇を受けられることがあります。

◎ご寄附は日本芸術文化振興会にて承ります。詳しくは下記までお問合せください。



●お問合せ
寄附担当
（総務課お客様相談室）
03-3265-7411（代表）
donation@ntj.jac.go.jp

「世界に誇る伝統芸能を未来に継承する、国立劇場各館の事業を応援したい」

「寄附」

くろごちゃんファンド

「伝統芸能の公開」（歌舞伎 文楽 舞踊 邦楽 雅楽・声明 民俗芸能 大衆芸能 能楽 琉球芸能ほか）、「その他伝統芸能の保存振興」（伝承者の養成 調査研究、資料の収集・活用 施設・設備の充実ほか）

※国立劇場・国立演芸場・国立能楽堂・国立文楽劇場・国立劇場おきなわの各館での事業に役立てさせていただきます。

中止公演の払い戻しを受けずに寄附する場合の税制上の優遇制度

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた措置を円滑に実施することが喫緊の課題となっており、政府の自粛要請等を受けて文化芸術・スポーツイベントの中止、延期又は規模の縮小が相次いでいます。そうしたイベントについて、チケット等を購入した個人がその払い戻しを受けることを辞退した場合に他の寄附金控除と同様の税負担の軽減を行う特例措置を講じることにより、文化芸術・スポーツ活動への支援の動きを後押ししようとするものです。

日本芸術文化振興会では、中止した以下の主催公演について、この制度の対象となる指定を受けております。

対象公演

【国立劇場 大劇場】
5月 特別企画

【国立劇場 小劇場】
3月 歌舞伎 4月 舞踊・邦楽 5月 文楽
6月 邦楽 雅楽

【国立演芸場】
3月 上席 花形 中席 名人会
4月 上席 中席 花形 名人会
5月 中席 名人会 花形 特別企画

【国立能楽堂】
2月 特別 青翔会 普及 定例 特別企画
3月 定例 普及 定例 企画 企画
4月 定例 普及 定例 企画 企画
5月 普及 定例 狂言企画 定例 特別

【国立文楽劇場】
2月 浪曲名人会 4月 文楽 5月 舞踊・邦楽
【国立文楽劇場 小ホール】
3月 上方演芸特選会 浪曲録声会
5月 上方演芸特選会

本制度の特徴

○通常のご寄附でも税制上の「所得控除」の優遇措置がございしますが、この制度を活用すると、「所得控除」と「税額控除」から有利な方を選択できます。

※通常は税額控除の方がより減税になります。

○国立劇場各館では、既にほとんどのお客様に払い戻しの手続きを完了しておりますが、この制度は払い戻し済みでも適用されます。

※趣旨に賛同し、ご寄附されるお客様にはお手数ですが、再度お振込みいただく必要がございません。
※本制度の適用額は払い戻しの合計金額（20万円）が上限です。

本制度の流れ

1. 「申請書」をお送りいたしますので、左記担当までお申し付けください。（振興会ホームページ掲載の書式もご利用いただけます）

【ご寄附に関するお問い合わせ・申請書送付先】

電話 03-3265-7411（代表）
FAX 03-3265-7402
郵便 〒102-8656 千代田区隼町4-1
日本芸術文化振興会 寄附担当 宛て
メール donation@ntj.jac.go.jp

2. 必要事項をご記入の上、ファックス、郵便、メールのいずれかの方法でお送りください。
3. お申し出の内容を確認させていただいた後、お振込みについてお知らせします。
4. 金額をお確かめの上お振込みください。
5. 入金確認後、証明書類をお送りします。
6. 証明書類を確定申告にご利用ください。



It's not just art. It's how we see the world.

自然を敬い畏れ、尊重する感性。暮らしの中に四季を取り入れる美意識。伝統を現代に生かす柔軟な発想。日本の美に目をこらすと、その奥に、私たちの多様な考え方が見えてくるはずです。さあ、日本博をめぐる、美しさの真髄まで味わってください。

「日本の美」を体感する多様な公演・展覧会・芸術祭を全国で開催中 www.japanculturalexpo.bunka.go.jp



掲載されている公演・展覧会・芸術祭などの詳細はホームページへ。 <https://www.ntj.jac.go.jp/nihonhaku/credit/> 文化庁 独立行政法人 日本芸術文化振興会



日本博特別公演「日本の音と声と舞」TVerにて無料配信中！

日本が誇る様々な文化、「日本の美」を体現する美術展・舞台芸術公演・文化芸術祭等を展開する「日本博」。

2020年3月14日（土）に東京国立博物館平成館で収録しました日本博特別公演「日本の音と声と舞」が6月20日（土）にBSHテレにてテレビ放送されました。7月19日（日）まで、民放テレビ局連携公式ポータルサイト「TVer」にて、放送された内容を無料で配信しております。ぜひご覧ください。

第一部では、日本博広報大使の黒柳徹子さんからのメッセージに始まり、アイヌ古式舞踊、2.5次元ミュージカル ミュージカル『刀剣乱舞』を披露します。続く第二部では、「月雪花にあそぶ」と題し歌舞伎、能、文楽、雅楽、日本舞踊、合唱など多くの舞台芸術をプロジェクションマッピングとともにご覧いただけます。芸術の粋を超えた清新な舞台をテクノロジーアートが彩る夢の舞台です。

感染症の拡大による生活様式の変化の中、多くの方楽しんでいただけるよう、今後もインターネット等多様な媒体で配信してまいります。どうぞお楽しみに。

【配信概要】

番組名：日本博特別公演「日本の音と声と舞」

配信期間：配信中～7月19日（日）まで

民放テレビ局連携公式ポータルサイト「TVer」 <https://tver.jp/>



【公演内容・主な演者】

第一部

司会 谷原章介 青山祐子

日本博広報大使メッセージ 黒柳徹子

アイヌ古式舞踊『鶴の踊り』アイヌ民族文化財団

ミュージカル『刀剣乱舞』刀剣男士（髭切／膝丸）

第二部 月雪花にあそぶ

笙『盤渉調子』宮田まゆみ

日本舞踊『鶯娘』尾上 紫

胡弓『雪』川瀬露秋

声明『散華』天台聲明 七聲會

能『羽衣』観世清和

尺八『寒月』ジョン・海山・ネブチューン

文楽『団子売』豊竹呂太夫 鶴澤清介 桐竹勘十郎

篠笛『月』福原徹彦

琉球古典音楽『伊集早作田節』新垣俊道

合唱『越天楽～花』三澤洋史 新国立劇場合唱団

歌舞伎『石橋』尾上菊之助



能『羽衣』観世清和



文楽『団子売』桐竹勘十郎



歌舞伎『石橋』尾上菊之助

詳細はこちら：<https://japanculturalexpo.bunka.go.jp/programs/75/>



日本博特別公演でも司会を務めた谷原章介氏が「日本博サポーター」に就任



文化庁中岡次長、谷原章介さん、河村理事長

谷原氏からメッセージを頂戴しましたので、ご紹介いたします。「縄文時代から現代まで歴史や文化など日本の様々な魅力を発信する日本博にサポーターとして関われる事を光栄に思います。新型コロナウイルス感染症拡大により、生活は一変しました。残念ながら中止となってしまった展覧会もありますが、なんとか楽しんでいただけるよう工夫しているものもたくさんあります。こんな時だからこそ、文化芸術の力でみなさんに喜んでいただきたいと思います。もう一度皆で盛り上げていきましょう。」



www.yamazakipan.co.jp

毎日おいしい
しあわせを。

令和2年7月1日発行 通巻624号（昭和43年5月1日創刊）
発行 独立行政法人 日本芸術文化振興会 〒102-8656
印刷 勝美印刷株式会社

東京都千代田区隼町4-1

03-3265-7411（代表）

ロイヤルブレッド Royal Bread

小麦本来の味と香りをいかして焼き上げた、
バターの風味とコクのある
しっとりした食感の食パンです。

